

地域団体商標を取得し、
市場を牽引するブランドとして
信用力の維持・向上を図る

今金男しゃく

北海道渡島半島の北部に位置する今金町で栽培されるじゃがいも「今金男しゃく」。糖度が高く、ホクホクとした食感が特徴で、東京の市場で40年以上にわたり最高値で取引されているプライスリーダーでもあります。しかし、「今金男しゃく」の名を勝手に使用した粗悪品が出回り始め、消費者からの問い合わせが増加。長い歴史の中で築き上げた信用を守るため、地域団体商標の取得に取り組みました。

北海道 瀬棚郡

地域団体商標
信用力増加事例

05

生産者のたゆまぬ努力の 結晶を守り続けるために、 地域団体商標を取得

今金町でじゃがいもの栽培が始まったのは1891年。1955年に「今金男しゃく」の銘柄が確立し、それから半世紀以上、常に味へのこだわりを追求し続けています。現在では、原種・種子・食用と親子三代を同町で生産。13.5%という高いライマン価（でんぷん量）、傷がつか

ないよう手での収穫、種子は3度の病原菌検査を行うなど、徹底した品質管理を実施。さらに、通常のじゃがいもでは1〜2割程度しか出ない規格外品ですが、「今金男しゃく」では3〜4割が規格外になるほど厳しい基準を設けています。ゆえに出荷量は極めて少なく、その希少性から「幻のじゃがいも」と呼ばれています。ところが、「今金男しゃく」の名を使用した規格外品が市場やインターネットに出回り、購入

した消費者から「おいしくない」とクレームが入るようになり。こうした類似品との明確な差別化を行い、代々磨き続けてきた信用をこれからも守ってゆくために、2018年3月、地域団体商標を取得しました。



地域ブランド 10の成功物語 | 信用力増加事例



【権利者】今金町農業協同組合
【住所】北海道瀬棚郡今金町字今金141
【地域団体商標】今金男しゃく
【商標登録】第6031227号

今金町農業
協同組合
ホームページへ



商標取得がきっかけとなり さまざまな新しい 取り組みへと発展

生産者の努力と地域団体商標取得の相乗効果によって、「今金男しゃく」は今も高値で取引されています。取得後は新聞、テレビなどのメディアに取り上げられることも多くなり、問題となっていた類似品も見られなくなりました。また、商標取得に際して「今金男しゃく」の歴史や基準などの資料収集や情報整理が行えたことで、農林水産省が行う地理的表示(GI)保護制度への登録のきっかけにもなったと言います。現在、今金町農業協同組合では「今金男しゃく」を使った加工食品の開発に力を入れています。2015年に(株)湖池屋とコラボしたポテトチップスは好評を博し、第1弾以来、毎年製品化されています。また、同じ今金町のブランド和牛「今金黒毛和牛」とコラボしたレ

トルトカレーなども発売。商標は「今金男しゃく」そのものだけでなく、こうした加工食品にも付加価値をつけることが可能。加工品であれば保存もきくため収穫期以外でもブランドのPRができ、さらに生産者の所得向上にも貢献しています。地域団体商標を取得したことでブランドが守られ、その信用度はさらに向上。市場や生産者、消費者、メーカーとのつながりも一層深まり、新たな取り組みへとつながっています。



湖池屋とコラボした「ポテトチップス今金男しゃく」

この方々にお話を聞きました！ 今金町農業協同組合



営業部 販売課 課長
菅原 義高 氏

私たちは米や小豆、大豆なども扱っており、こうした生産物の加工品開発も始まっています。GI取得も加工品開発も、すべて地域団体商標の取得がきっかけとなりました。



営業部 販売課 係長
山内 拓弥 氏

単独で行動しがちだったJA・生産者・小売ですが、ブランド確立を機に協力する機会がふえました。「今金黒毛和牛」とのコラボカレーはまさにその成果です。



青年部 部長
宮本 翼 氏

商標取得の過程で私たちの品質管理レベルがいかに高いかを実感しました。今後も慢心せず、私たちにとって当たり前のことを当たり前に続けていきたいと思っています。

この方にお話を聞きました！ 株式会社湖池屋



株式会社湖池屋
海外マーケティング・EC事業本部
スナックEC課
笠原 剛 氏

商標取得でよりブランド力が向上してきていると感じます。おいしさとブランド力を兼ね備えた「今金男しゃく」は、私たちの商品の価値向上にもつながっています。



「今金男しゃく」の
商標取得による
信用力向上

STEP 1

消費者からの情報で、
市場に出回っている
「今金男しゃく」の
類似品の存在を確認

STEP 2 2018年3月

「今金男しゃく」で地域団体商標を取得、
地理的表示(GI)保護制度取得のきっかけに



地域団体商標マークが入った
「今金男しゃく」の出荷箱



「今金男しゃく」のポスター。
地域団体商標とGIのマークが載っている。

STEP 3

「今金男しゃく」を使った
加工品開発に力を入れ、
新たな市場とファンを開拓

